

授業科目 ケアマネジメント論Ⅱ

【担当教員名】 佐藤 正枝	対象学年	4	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】

ケアマネジメント論Ⅰ（理論編）を踏まえて、ケアマネジメントの実践力を身につける。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】

- 1 ストレングスモデル・ケアマネジメント・アプローチに準拠した演習を通して、ケアマネジメント論Ⅰで学んだ理論を実践に移す具体的な手法について実践的に学ぶ。
- 2 上記を通して、援助者としての利用者支援の視座を学ぶ。
- 3 社会福祉実践家として、即戦力となる知識と視点、技術を身につける。

回数	授業計画又は学習の主題	SB0
		番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	前期講義のおさらいと後期講義計画について説明	講義
2	地域包括支援センターとケアマネジメント（実践事例を交えて）	講義
3	ストレングスモデル・ケアマネジメントの原理と機能	講義、演習
4	〃	講義、演習
5	〃	講義、演習
6	援助関係を築くー契約ー	講義、演習
7	〃	講義、演習
8	ストレングスアプローチによるアセスメント	講義、演習
9	〃	講義、演習
10	ケアプランの作成および実施	講義、演習
11	〃	講義、演習
12	社会資源の獲得に向けて	講義、演習
13	〃	講義、演習
14	虐待予防とケアマネジメント	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	特になし その他必要に応じて講義中に伝達する			
参考書	同上			
その他の資料	教材はすべて講義中にプリントして配布する。			
【評価方法】	【履修上の留意点】			
出席、レポート試験を総合して評価	前期が理論編であり、後期が実践編ととらえていただきたい。 その上で、前後期通して履修していただきたい。			